

# 安心して医療が受けられ、健康が守られるように 国民健康保険料の改善を求める請願

2018年11月2日

浜松市議会議長 飯田 末夫 様



請願者

住所 浜松市中区上島 3-33-6

静岡県西部地区労働組合連合内

TEL(053)-545-9719 FAX(053-545-9720)

団体名 浜松・国民健康保険を良くする会

代表世話人 疋田 朋彦

星川 千里

他 3,325 筆

紹介議員

酒井 豊実

北島 定

小黒 啓子

渡邊 眞弓

落合 勝

## 【請願趣旨】

多くの市民にとって健康を維持し、元気に生活することは、共通の願いです。

国民健康保険は、法第1条に「国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び国民保健の向上に寄与する」と目的を定め、市町村が保険者として運営してきました。

今年4月から、都道府県単位化になりましたが保険料は従来通り市町村で決められます。

浜松市の国民健康保険(国保)は10万世帯余、17万人余が加入しています。浜松市の一人当たりの保険料は、政令市で一番高くなっています。

そのうえ、収入が激減した場合の減免は難しく、未納者になると期間限定の「短期証」、窓口で10割負担の「資格証」が発行されるため、受診抑制がおき、重症化を招きます。

国保料は、所得の無い子どもの分も保険料が計算されており、制度の改善が必要です。

市民の命と健康、くらしと中小業者の営業を守ることで、地域経済と市民生活が豊かになります。だれでもが安心して医療を受けられるよう、以下の事項を請願します。

## 【請願事項】

- 一、 国民健康保険料を引き下げてください。
- 一、 収入が激減した世帯の保険料を減免してください。